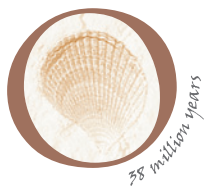


Ostler Vineyards

オスラー・ヴィンヤーズ



O S T L E R

ピノ・ノワールに魅了され誕生した ミネラル豊かなノース・オタゴ

オスラー家の歴史は、1852年にウィリアム・オスラーが英国ヨークシャーからニュージーランドに移住したことから始まる。

1998年、そのウィリアム・オスラーの曾孫にあたる、ジム・ジャレムと、義理の弟にあたるジェフ・シノットの2人が、最高のワインを造るべく、ワイタキ下流のアンモナイトが多く出土するという厚い石灰質土壤が構成する土地を調査し、ブドウ栽培に適したエリアを見つけ出した。その地こそが、レイスコース・ロードにあるクロ・オスラーで、2002年に最初のピノ・ノワールを植樹した土地だ。その2年後には、ピノ・ノワールを増やし、ピノ・グリを新たに植樹。オスラー・ヴィンヤーズのファーストヴィンテージは2004年。その後、ワインは独自のスタイルを見出し、国際的にもその名を広め、数々の受賞歴を獲得している。

醸造家のジェフ・シノットは、ローズワシー大学でブドウ栽培学の修士号を取得。ピノ・ノワールとサステナブルなブドウ栽培を専門に学び、オーストラリア、マールボロ、カリフォルニア、ブルゴーニュで経験を積んだ。

ワイン愛好家であり、ワイン造りを楽しむオーナーのジム・ジャレムは、29年間、医師として働いた。次第にピノ・ノワールの魅力にはまり、いつかワインを造りたいという思いが強くなっていった中で、ジェフ・シノットとの運命的な出会いを経て、全てが始まった。その後、ジムは最初の収穫のころに医師を辞め、パーフェクトなピノ・ノワールを造るべくワイン造りに専念している。

ピノ・ノワールのラインナップは、フラッグシップの〈キャロライン〉、〈ブルーハウス〉があり、どちらもブラックフルーツの果実味の中に綺麗な酸が感じられ、きめ細かでエレガントなタンニンをもつバランスの素晴らしいワイン。ピノ・グリは〈オードリーズ〉は、石灰質の土壤の特徴が感じられる、フルボディの1本。

 国・地域：ニュージーランド／オタゴ

 地 区：ノース・オタゴ



North Otago Caroline's Pinot Noir
ノース・オタゴ・キャロラインズ・ピノ・ノワール

種類：スティルワイン 色：赤
内容量：750ml ぶどう品種：ピノ・ノワール100%



North Otago Blue House Pinot Noir
ノース・オタゴ・ブルー・ハウス・ピノ・ノワール

種類：スティルワイン 色：赤
内容量：750ml ぶどう品種：ピノ・ノワール100%



North Otago Audrey's Pinot Gris
ノース・オタゴ・オードリーズ・ピノ・グリ

種類：スティルワイン 色：白
内容量：750ml ぶどう品種：ピノ・グリ100%



飲酒は20歳を過ぎてから。
飲酒運転は法律で禁じられています。



株式会社ラック・コーポレーション www.luc-corp.co.jp

〒107-0052 東京都港区赤坂3-2-12 Tel.03-3586-7501 Fax.03-3586-7504